

このサイトはAvast Business製品専用です。AVG Business製品に関する記事については、[AVG Business ヘルプを参照してください](#)。適切な場所にも探している情報が見つからない場合は、[Avast Businessサポートに連絡してさらにサポートを受けてください](#)。

現在の場所: [一般的なヘルプと要件](#)>[クイック スタート ガイド](#)>[ビジネス ハブ](#)

クイックスタート: Avast Business Hub

この記事は以下に適用されます:

- [アバストビジネスハブ](#)

Avast Business には、ビジネス ハブ(推奨) とオンプレミス コンソールの2つの異なる管理コンソールが用意されています。ハブはAvastによってホストおよび管理されており、どこからでもアクセスできますが、オンプレミス コンソールは管理者によってインストールおよび管理されます。

Avast Business Management コンソールとその違いの詳細については、[「ハブとオンプレミス コンソールの比較」](#)を参照してください。

ビジネスハブを使用すると、単一のコンソールから複数のサイトや顧客を管理できます。このクラウドベースのプラットフォームは、エンドポイント セキュリティの維持、構成、最適化の負担を軽減するのに役立ちます。ハブは次の場合に最適です。

- 複数のオフィスや拠点を持つ中規模から大規模の企業
- 複数の顧客を管理するITサービスプロバイダー

Avast Business Hub は、ウイルス対策とシームレスに統合され、次のことが可能になります。

- 仮想化を活用して機密情報を保護する
- 複数のプラットフォーム（PC、Mac、サーバー）を保護
- 自動または手動で最新バージョンに更新する
- リモートエンドポイントにファイアウォール保護を追加する
- メールクライアントを保護する

ハブを介してデバイスにAvast Businessサービスをインストールすると、それらのサービスをリモートで制御できます。つまり、各デバイスにアクセスしたり、現場から呼び戻したりすることなく、各デバイスの設定を個別に変更して適用できます。

システム要件の確認

コンソールをセットアップし、エンド デバイスにAvast Businessサービスをインストールする前に、すべての[システム要件](#)が満たされていることを確認してください。

ファイアウォール要件の確認

全体的な機能と、ウイルス対策クライアントおよび/または管理コンソールの認証/更新を有効にするには、ファイアウォールまたはプロキシ サーバーを通過する特定のポートと URL アドレスを許可する必要があります。詳細については、[「ファイアウォールの要件」](#)の記事を参照してください。

ビジネスハブへの登録

新しいBusiness Hubアカウントを登録するには、次の2つの方法があります。

- [Avastパートナー ポータル](#)へのアクセス権を持つパートナーまたはMSPの場合は、ポータルを通じて登録するために営業担当者にお問い合わせください。
- [直接ユーザー](#)の場合、またはパートナー ポータルへのアクセス権がない場合は、[「Business Hub へのサインアップ」](#)の登録手順に従ってください。

サブスクリプションの管理

サブスクリプションの有効化

Business Hub に初めてアクセスする際は、プロンプトが表示されたらアクティベーションコードを入力する必要があります。これにより、購入したサブスクリプションをアクティベートできます。サブスクリプションのアクティベーションを実行する方法の詳細については、[「サブスクリプションのアクティベーションとアップグレード」](#)を参照してください。

サブスクリプションの表示と変更

ビジネス ハブでは、アクティブなサブスクリプション、有効期限、割り当てられているデバイスの数などの情報を簡単に確認できます。また、使用可能なシート数（未割り当て）も確認できるため、時間内に追加のシートを購入したり、使用中のシートの一部を解放したりできます。詳細な概要については、[サブスクリプションの管理に関する記事をお読みください。](#)

ユーザーの追加

必要なユーザーを、管理者または閲覧者としてAvast Business Management Consoleに招待できます。コンソールユーザーを招待および管理する方法の詳細については、[「ユーザーの管理」](#)を参照してください。

ポリシーの設定

デバイスを管理する主な方法は、ポリシーを使用することです。ポリシーは、エンドポイントでのAvast Business製品の動作を決定するセキュリティ ルールのグループです。ポリシーへの変更は、ポリシーが割り当てられているデバイスとグループに適用されます。

ポリシーの詳細と、ポリシーの作成および管理方法については、[「ポリシーの概要」](#)および[「ポリシーの管理」](#)を参照してください。

コンポーネントの構成

ポリシーを使用すると、さまざまなウイルス対策コンポーネントを有効/無効にしたり、コンソールから直接設定をカスタマイズしたりできます。各サブスクリプションタイプに含まれるコンポーネントと、それらを構成および管理する方法については、[「サービスの概要」](#)の記事を参照してください。

ビジネス環境のニーズは消費者のニーズとは異なることに注意してください。したがって、特定のコンポーネントは、利用可能であっても、そのようなネットワークでの使用は推奨されません。避けるべきコンポーネントを確認するには、[「サーバーおよびワークステーションの推奨コンポーネント」](#)を参照してください。

除外の設定

ポリシーには、指定したファイル、フォルダー、または Web サイトをウイルス対策によるスキャンから除外するオプションもあります(通常、スキャンを高速化し、誤検出を防ぐために行われます)。標準およびコンポーネント固有のウイルス対策除外を追加および構成するには、[「ウイルス対策除外の構成」](#)を参照してください。

アップデートの構成

ポリシー設定では、ウイルス対策プログラムとウイルス定義を手動または自動で更新するようにデバイスを設定できます。詳細については、[「ウイルス定義とウイルス対策プログラムの更新の構成」](#)を参照してください。

再起動の設定

ハブのポリシーから、エンドポイント デバイスを自動的に再起動して更新とパッチを適用するタイミングを制御できます。コンソールで再起動オプションを表示および管理するには、[「自動再起動の構成」](#)ガイドラインに従ってください。

デバイスの追加

コンソールの初期構成が完了したら、デバイスをネットワークに追加して、脅威から保護し、ハブから直接セキュリティを管

理できるようになります。必要なデバイスをネットワークに組み込む方法 ([インストーラーのダウンロード リンクを共有する手順](#)や[インストーラーをリモートで展開する手順](#)を含む)については、[「ビジネスハブへのデバイスの追加」](#)を参照してください。

デバイスへのポリシーの割り当て

必要なデバイスをネットワークに追加したら、個々のデバイスまたはデバイス グループにポリシーを割り当てることができます。詳細な手順については、[「デバイスに割り当てられたポリシーの変更」](#)を参照してください。

必要に応じて最初にデバイス グループを作成するには、「[デバイス グループの管理](#)」を参照してください。

デバイスへのサブスクリプションの割り当て

[以前に追加したエンドポイント デバイスにアクティブ化されたサブスクリプション](#)を割り当てるには、「[サービスの管理](#)」で説明されている手順に従います。

エンドデバイスへのウイルス対策のインストール

ハブから目的のエンド デバイスにインストーラ ファイルまたはダウンロード リンクを送信したら、それらのデバイスに Essential/Premium/Ultimate Business Securityをインストールする必要があります。迅速かつ簡単なインストール プロセスについては、[「Managed Antivirus のインストール」](#)で説明されています。

アップデート/マスターエージェントの設定

デバイスを他のデバイスのアップデート/マスター エージェントとして機能するように設定できます。これらのエージェントは、Avastのアップデート サーバーにあるアップデート ファイルの同一のコピーを保存します。つまり、コンソールで管理されている他のデバイスは、Avastアップデート サーバーに接続せずに、エージェントからアップデート ファイルをダウンロードできます。また、プログラムとウイルス定義のアップデート用の**ローカル アップデート サーバー**として機能することもできます。

デバイスをアップデートエージェントまたはローカルアップデートサーバーとして設定する方法については、[マスターエージェントの設定](#) 記事。

スキャンやその他のデバイスタスクの実行

Avast Business Hub では、ネットワーク全体に伝播したり、特定のデバイスにのみ適用したりできるさまざまな種類のタスクを作成できます。具体的には、次のことが可能です。

- デバイスをスキャンする
- デバイスのウイルス対策プログラムとウイルス定義を更新する
- デバイスのシャットダウンと再起動
- デバイスのデータをバックアップおよび復元する（クラウドバックアップがアクティブな場合）
- デバイス上でパッチをスキャンしてインストールする（パッチ管理がアクティブな場合）

コンソール経由でこれらのタスクを管理する方法については、[「タスクの管理」](#)を参照してください。

Avast Business Hubには、他にも多くの機能とオプションがあります。詳細については、[ナレッジベース](#)の残りの部分をご覧ください。

このセクションの他の記事:

[クイックスタート: Avast Business オンプレミスコンソール](#)

[ハブとオンプレミスコンソール](#)

[オンプレミスコンソールに関するよくある質問](#)

[クイックスタート: 管理されていない中小企業向けソリューションと小規模オフィスの保護](#)

関連記事:

[システム要求](#)

[Windows Server OS の Windows Defender を無効にする](#)

[サポートパッケージの作成と送信](#)

現在の場所: [一般的なヘルプと要件](#)>[クイックスタートガイド](#)>[ビジネスハブ](#)